

平成24年5月7日

関係各位

広島大学大学院生物圏科学研究科長  
谷口幸三（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、本研究科では、下記の要領で教員を公募します。つきましては、関係者各位にご周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所 属 広島大学大学院生物圏科学研究科生物資源科学専攻  
水圏生物生産学講座（水圏資源生物学）
  2. 職名・人数 准教授または講師 1名
  3. 採用予定日 平成24年10月1日
  4. 担当授業科目
    - (1) 大学院（生物圏科学研究科）  
水産資源学特論、水産資源生態学、水圏生物生産学演習（A・B）、水圏生物  
生産学実験実習、特別研究
    - (2) 学部（生物生産学部）  
水産資源学、基礎生物学実験I、臨海生物生産学実験実習
- \* (1) (2)の授業に加え、年度によって教養教育科目を担当する場合があります。

5. 応募資格 次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位を有すること。
- (2) 水圏資源生物学の分野において、准教授または講師として十分な教育・研究能力を有すると認められる者。具体的には、漁業資源の持続的利用を目的とした水産資源生物学に関する学部・大学院での教育、研究指導、講義および実験を担当できること。
- (3) 国際交流や留学生の指導等にも熱意をもって取り組めること。

6. 提出書類

- (1) 履歴書 [学歴、教育・研究歴、写真貼付]
- (2) 業績目録
  - a 研究業績目録
    - 1) 学位論文
    - 2) 著書
    - 3) 学術論文 [査読あり・査読なしに分けて記述]
    - 4) 総説 [査読あり・査読なしに分けて記述]

\*2)～4)に関しては、番号を付して古いものから明記。コレスポンディングオーサーに\*を付すこと。
  - b 国際学会発表 [ 1)招待発表、2)口頭発表、3)ポスター発表に分けて記述]
  - c 国内学会発表 [招待発表のみを記述]
  - d 報告書
  - e 所属学会
  - f 社会的活動
  - g 外部資金獲得 [ 1)代表、2)分担者に分けて記述 (過去10年分を明記、また総額と個人配分金額を明記) ]
  - h 特許
  - i 賞罰等
  - j 特記事項
    - 1) 教育活動 [現職場での授業科目があれば明記]
    - 2) 管理運営 [現職場における委員会等の活動を記述。委員長、副委員長の場合はその旨を明記]

- 3) その他特記することがあれば明記
- (3) 主要原著論文5編の別刷またはコピーを各1部
- (4) これまでの教育および研究活動の概要(2000字程度)
- (5) 採用後の教育および研究に関する抱負(2000字程度)

特に担当授業科目について、応募者の研究業績を背景に、どのように教育を展開するのか、具体的に記載すること。

- (6) 推薦書1通または応募者について照会できる方2名の氏名と連絡先  
(電話番号およびメールアドレスを含む)
- (7) 提出書類受理通知のための返信用封筒(切手貼付、宛先記入)

7. 応募締切 平成24年7月9日(月) (必着)

8. 選考方法 (1) 書類選考  
(2) 面接(最終段階)

\*面接を受けていただく場合の旅費は自己負担となります。

9. 応募書類提出先

〒739-8528 東広島市鏡山1-4-4

広島大学大学院生物圏科学研究科長 谷口幸三

\*封筒の表に「水圏資源生物学教員応募書類在中」と朱書し、簡易書留で郵送して下さい。

10. 問い合わせ先

〒739-8528 東広島市鏡山1-4-4

広島大学大学院 生物圏科学研究科 生物資源科学専攻

坂井陽一(選考委員会委員長)

TEL: 082-424-7941, E-mail: sakai41@hiroshima-u.ac.jp

11. その他

- (1) 本公募を行っている水圏生物生産学講座の教育科目と教員は以下のとおりです。  
(平成24年4月1日現在)

水族生理学 植松一眞（教授）、吉田将之（准教授）  
水族病理学 中井敏博（教授）、冲中 泰（准教授）  
水族生態学 今林博道（教授）、河合幸一郎（教授）、斉藤英俊（准教授）  
水圏資源生物学 坂井陽一（教授）、本公募対象者（准教授または講師）  
水族生化学 飯島憲章（教授）、国吉久人（講師）  
水産増殖学 長澤和也（教授）、海野徹也（准教授）

\*水圏資源生物学では、坂井陽一教授（44）が魚類の行動生態学的研究と関連する教育を担当。

- (2) 生物生産学部は5教育プログラムで構成され、水圏資源生物学は、水産生物科学プログラムの中の1教育科目（研究室）となります。詳細は、本学部のホームページ <http://www.hiroshima-u.ac.jp/seisei/index.html> で公開しています。
- (3) 応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考を行うためのものであり、この目的以外で利用することはありません。なお、送付されました書類は返却いたしません。適切な方法で破棄いたします。
- (4) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献等）および人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。